

## 製作体験リスト

工芸品名	ふりがな	体験・実演	体験内容	目安時間	体験料
村山大島紬	むらやまおおしまつむぎ	体験	すり込み捺染多目的しおり作り	30分	900円
東京染小紋	とうきょうそめこもん	体験	金彩ランチョンマット	10分	1,000円
江戸木目込人形	えどきめこみにぎょう	体験	木目込ストラップを作る	30分	1,400円
東京銀器	とうきょうぎんぎ	体験	銀製しおり(ブックマーク)	30分	1,700円
		体験	銀製バングルプレスレット	60分	2,800円
		体験	エコバックの友禅加工	30分	1,800円
東京手描友禅	とうきょうてがきゆうぜん	体験	がま口の友禅加工	30分	1,800円
		体験	手描ハンカチの友禅加工	30分	1,400円
		体験	缶バッチの友禅加工	30分	900円
		体験	手織りコースター	30分	1,200円
多摩織	たまおり	体験	手織りコースター	30分	1,200円
東京くみひも	とうきょうくみひも	体験	ゆびくみひもミサンガ作り	30分	1,400円
東京仏壇	とうきょうぶつだん	体験	組子コースター(2枚1組)	30分	1,300円
江戸つまみ簪	えどつまみかんざし	体験	やってみよう つまみ体験	30分	1,400円
江戸指物	えどさしもの	体験	松八角箸作り	20分	1,000円
江戸更紗	えどさらさ	体験	エコバック更紗染め体験	20分	1,400円
東京本染ゆかた・てぬぐい	とうきょうほんぞめゆかた・てぬぐい	体験	注染手拭い染め体験	15分	1,500円
江戸切子	えどきりに	体験	切子体験	10分	1,200円
東京藤工芸	とうきょうとうこうげい	体験	藤ストラップ	30分	900円
江戸刺繍	えどしゅう	体験	刺繍のブローチを作ってみよう!	60分	1,200円
東京彫金	とうきょうちようきん	体験	彫金ストラップ・キーホルダー(名入れ)	20分	700円
江戸表具	えどひょうぐ	体験	からくり屏風(2種類)	30分	1,400円
		体験	ミニ屏風	30分	1,400円
		体験	唐木箸の製作	60分	1,400円
東京三味線	とうきょうしゃみせん	体験	水に沈む木でペンダント(大)	30分	1,100円
		体験	水に沈む木でペンダント(小)	30分	700円
		体験	三味線の皮に絵を描こう	30分	400円
東京無地染	とうきょうむじぞめ	体験	三味線の演奏体験	30分	400円
東京七宝	とうきょうしっぽう	体験	手拭い絞り染	45分	1,400円
江戸手描提灯	えどてがきちようちん	体験	七宝焼き・熱さと輝きを感じて!!	30分	1,200円
東京洋傘	とうきょうようがさ	体験	ミニ提灯文字描き入れ	40分	1,500円
		体験	シールをデコレート 私だけのミニミニ傘作り	30分	1,400円

### 注意事項

- ・各体験とも、材料が無くなり次第終了とさせていただきます。
- ・中学生以下の方は保護者の方とご参加ください。
- ・混雑時お並びいただく場合がございます。
- ・体験により、年齢制限がある場合があります。
- ・体験によっては衣服が汚れる場合がございます。エプロン等を御持参下さい。
- ・内容は予告なしに変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

## 大丸東京店にて東京手仕事展開催!

「東京手仕事」プロジェクトでは、大丸東京店にて、東京の職人とデザイナーのコラボレーション商品を中心とした特別販売会「東京の粋は進化する。東京手仕事展」を開催いたします。

期間中は職人による実演も行いますので、皆様ぜひお越しください。

<会 期> 令和元年8月14日(水)～27日(火)

※28日(水)以降も常設販売にて「東京手仕事」商品をお買い求めいただけます。

<会 場> 大丸東京店 9階 イベントスペース



03-5680-4631 (公財)東京都中小企業振興公社城東支社  
「東京手仕事」プロジェクト普及促進事務局

<https://tokyoteshigoto.tokyo/> (「東京手仕事」ブランドサイト)



— 会場 —

## 東京都立産業貿易センター 台東館

東京都台東区花川戸2-6-5  
(東京メトロ銀座線など浅草駅より徒歩7分)



2019年 たのしく作ろう 工芸品

東京都

# 伝統工芸士展



8/9 金 10:00～17:00 16:00入場終了 ～ 10 土 9:30～16:00 15:00入場終了

会場 東京都立産業貿易センター 台東館 4階

イベント特設サイト

<https://kougeishiten2019.peatix.com>

入場パスはこちら

保護者の皆様へ

特設サイトで入場パスをご入手の上、お越しください。  
入場パスは開催日ごとに発行期間が異なりますので、ご注意ください。  
8月9日(金) 7月5日(金)～ 8月10日(土) 7月19日(金)～  
予定枚数に達した時点で、期間内であっても発行は終了します。入場パスをお持ちでない場合、入場にお時間をいただく場合があります。その他詳細については、サイトをご確認ください。



主催:公益財団法人東京都中小企業振興公社 / 東京都伝統工芸士会 後援:東京都教育委員会 / 台東区教育委員会 / 荒川区教育委員会

問い合わせ先: 東京都伝統工芸士展事務局 TEL03-5680-4631

# 今回出展の工芸品 全22品目

むらやまおおしまつむぎ  
村山大島紬



**体験** すり込み捺染多目的しおり作り  
立紬糸(板締め染色した絹糸)に、染料を自分で選び染色。出来上がりはしおりですが、それ以外でも利用OK!!

村山大島紬は板締め注入染色が特徴です。なめらかな艶とてざわりの良さをお楽しみください。

とうきょうそめこもん  
東京染小紋



**体験** 金彩ランチョンマット  
金糊を使ってテーブルランチョンマットを作ります。

江戸時代に武士から町人まで広がりました。大変細かい柄が特徴です。

えどきりこ  
江戸切子



**体験** 切子体験  
小皿に簡単なカット加工をします。

江戸切子は、日本橋大伝馬町の加賀屋久兵衛が、ガラス表面に彫刻をしたのが始まりとされています。

とうきょうとうこうげい  
東京籐工芸



**体験** 籐ストラップ  
小学生でも製作できますので、ぜひ体験を。籐の芯を使った、ストラップを製作します。

籐は引っ張る力に対して非常に強くしなやかなので、竹にはない「巻く」「結ぶ」加工などができます。

えどきこみにんぎょう  
江戸木目込人形



**体験** 木目込ストラップを作ろう  
可愛いハートやうずまきキャンディに木目込をしてストラップを作ります。

木目込人形は桐塑で原型を作り、布地を木目込んで衣裳を着せたように作る人形です。

とうきょうぎんき  
東京銀器



**体験** 銀製しおり・バングルブレスレット  
金づちを使って文様や刻印の打込み、成形をします。その後、磨き上げて仕上げます。

銀(しろがね)師と呼ばれた銀器職人や飾り職人の技術を受け継ぎ、現在に至ったものが東京銀器です。

えどししゅう  
江戸刺繍



**体験** 刺繍のブローチを作ってみよう!  
模様を選んで、刺繍をして完成させます。

飛鳥の仏教文化に開花し優雅な着物文化として発展。江戸刺繍は空間を活かした構図が特徴です。

とうきょうちようきん  
東京彫金



**体験** 彫金ストラップ・キーホルダー(名入れ)  
金づちとタガネを使って、ネーム(名前)などを点で打刻します。

タガネひとつで丹念に様々な模様を彫り、独特な着色方法で仕上げられます。

とうきょうてがきゆうぜん  
東京手描友禅



**体験** 手描ハンカチ・がま口・エコバック・缶バッチの友禅加工  
作品には下描きをしておきますので、その中に色を塗っていただきます。図柄がいっぱいあります。好きな色で自由に描きましょう。

着物や帯への図柄の考案から下絵・色挿し・仕上げまで、作者一人で行われるのが特徴です。

たまおり  
多摩織



**体験** 手織りコースター  
絹糸のコースター(小さな敷物)を手織ります。(※原則小学3年生以上を対象とします。)

桑の都と呼ばれた八王子で作られます。お召織、細織、風通織、変り織、振り織の5つの種類があります。

えどひょうぐ  
江戸表具



**体験** からくり屏風(2種類)、ミニ屏風  
組立寸法カット加工した色々な紙を貼り合わせて手作り仕上げます。

書画が町人に身近となり、掛け軸などの需要が増え江戸表具は発展しました。

とうきょうしゃみせん  
東京三味線



**体験** 唐木箸、ペンダントの製作  
三味線の材料(黒檀・紫檀など)を磨いてつやを出し作品を作ります。

江戸時代に歌舞伎の長唄・義太夫などの邦楽の流行とともに、庶民の楽しみとして三味線は発展しました。

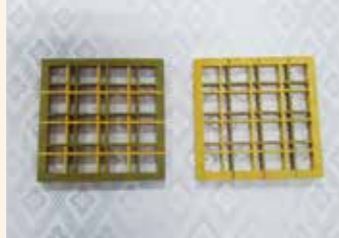
とうきょうくみひも  
東京くみひも



**体験** ゆびくみひもミサンガ作り  
映画「君の名は。」でも重要なアイテム。両指でクロスしながらくみひもミサンガを作ります。

貴族の礼服や武士の武具に使われ、江戸時代に小袖の帯締めなど町人に普及しました。

とうきょうぶつだん  
東京仏壇



**体験** 組子コースター(2枚1組)  
唐木材を組んですてきなコースターに仕上げます。2枚作るの、親子・兄弟でも作れます!!

江戸期からの伝統技法により、黒檀・紫檀など堅い木から作り出す簡素で品位のある仏壇です。

とうきょうむじぞめ  
東京無地染



**体験** 手拭い絞り染  
道具類を使用して絞り、染めた後ほどきます。

「江戸紫に京鹿の子」と言われ、紫染は江戸産が最上とされ、町人に広く愛されました。

とうきょうしっぽう  
東京七宝



**体験** 七宝焼き・熱さと輝きを感じて!!  
七宝釉薬を銀箔の上に盛り、色鮮やかなガラスの粒を乗せ焼成します。

金・銀・銅の素地にガラス釉薬を850℃以上で焼きつけ、研磨して製品を製作します。

えどつまみかんざし  
江戸つまみ簪



**体験** やってみよう つまみ体験  
かわいいヘアゴムやヘアクリップ、キーホルダーや小物入れ等を製作します。

絹地をつまんで文様を作るつまみ簪。つまみ簪を付けた婦人が浮世絵でも登場します。

えどさしもの  
江戸指物



**体験** 桧八角箸作り  
四角く作られた桧の箸を八角に仕上げます。

木のおしさを活かし、釘を使わずに、見えない所にも技を施し、極めて堅牢に作られます。

えどてがきちようちん  
江戸手描提灯



**体験** ミニ提灯文字描き入れ  
ミニ提灯に文字を描き入れます。

特徴ある提灯文字は「江戸文字」と言われ、神社仏閣に貼る千社札は提灯屋が描いていました。

とうきょうようがさ  
東京洋傘



**体験** シールをデコレート  
私だけのミニミニ傘作り  
ミニミニ傘は出来上がっています。はがれないシールを貼ってデコレーション。オリジナルデザインの傘を作ります。

明治の時代、洋傘を広げると空を飛んでいる「こうもり」に似ていたので、洋傘を「こうもり傘」と呼びました。

えどさらさ  
江戸更紗



**体験** エコバック更紗染め体験  
型紙を使い刷毛で好きな色をすり込みながら製作します。

インドの更紗文様が海のシルクロードを渡って江戸更紗になりました。東京の硬水による洗いが特徴です。

とうきょうほんぞめゆかた・てぬぐい  
東京本染ゆかた・てぬぐい



**体験** 注染手拭い染め体験  
世界でも類を見ない染色技法の「注染」で手拭いを染めていきます。

古くから伝わるてぬぐいは人々に深く愛されていました。その中でも注染は「粋」を貴ぶ江戸っ子のアイテムでした。

## 東京都伝統工芸士会

東京の伝統工芸品は、長い年月を経て東京の風土と歴史に中で育まれ、時代を超えて受け継がれた伝統的な技術・技法により作られ、手作りの素朴な味わい、優れた機能性等が大量生産される画一的な商品に比べて、私たちの生活に豊かさや潤いを与えてくれます。

東京都伝統工芸士会は、東京の伝統工芸品を製造する職人のうち、卓越した伝統的技術・技法を有する者として、東京都知事から「東京都伝統工芸士」の認定を受けた職人を構成員としています。